

第 6 回福島県双葉郡教育復興ビジョン推進協議会議事概要

1 開催日時及び開催場所

日時：平成 26 年 5 月 1 日（木） 11:00～13:20

場所：福島県産業交流館（ビッグパレットふくしま） 小会議室 2（郡山市南 2-52）

2 委員

別紙の通り

3 会議の概要

(1) ワーキンググループ検討状況報告について

WG① ふるさと創造学の実施イメージについて、理念を軸とすることや学校段階を横断した一貫したカリキュラムにすることなどが共有された。ふるさと創造学で重視する 2 つの資質・能力を育成するための方法や到達点については、宮崎県五ヶ瀬町のモデルを参考にして実践していくことが確認された。また、5 月下旬に小中学校と高校の総合的な学習の時間の担当者会議を開催しふるさと創造学の趣旨および進め方について協議し本年度の取組について意思統一を図ることや、学習成果の発表や教職員研修の場を 1 月頃に設定することが確認された。

WG② 電力産業に関する双葉郡の雇用状況の分析と共にイノベーションコースト構想についての説明がなされ産学協同の取組や連携についての提案があった。また、双葉郡における学校支援組織の立ち上げに関して外部支援者のネットワークの立ち上げ構想や学校支援地域本部や学校運営協議会等の組織化構想の提案がなされた。今後スーパーコーディネーターや地域コーディネーターの人選とともにアーカイブの取組などについて準備検討していくことが確認された。さらに、双葉郡の学校支援本部の中核となるような双葉郡教育復興事務局（仮称）の構想案が示された。

WG③ 9/28 川内村で開催予定のふたばワールド実施に向けてその内容や方法について会場図を元に実施内容についてイメージの共有化が図られた。また、郡内町村で連携して行う学習支援の具体的検討案を元に、現状理解やその背景、授業のコンセプト、実施体制や事業の発展形態、展開スケジュール等について協議され、子供達への学習支援を具体化するための参加希望調査を実施することが確認された。さらに、ふたば学習支援ネットワーク（仮称）の構想も示され夢ゼミの実施などが提案され、今後継続して検討していくことが確認された。

(2) 中高一貫校の設置検討状況について

県教委より教育内容や 3 系列の名称、高大連携の内容、平成 27 年度の入学者選抜方法、今後の日程の 4 点について説明があった。委員からは、3 つの系列に関して弾力的な新しい仕組みの導入や柔軟な選択ができる教育課程特例制度を活用することの提案や連携枠選抜に関して富岡高校スポーツ科生徒との関連の具体的な例示の要望があった。また、生徒の声として、広野中や檜葉中の生徒から中高一貫校の高校像を早く示してほしいこと、一期生としてがんばりたいこと、中学校段階で 6 年間が見通せれば進路選択がしやすいことなどの声が紹介された。県教委からは、意見を最大限実現できるよう努力する意向が示され 6 月までには

形にしたい旨の発言があった。子供の声を生かしていく手だてについては、公募の形をとることや子供未来会議の開催などが提案され今後相互に相談しあい検討していくことの合意が得られた。

(3) 双葉郡教育復興ビジョン推進計画書（平成 26 年 6 月版）記載項目について

計画書記載項目（案）については了承された。中高一貫校の設置についての項目が空欄なので、今後この協議会の確認事項である提案→協議→合意の流れを重視し県と町村とで協議していくことが共有された。また、6 月のまとめに向けて未合意のものを調整することやカテゴリーごとに整理してまとめること、この推進計画書に時系列の取組を明記すること次年度の概算要求に活用することなどが確認された。また、社会教育施設について設置主体や運営方法等の早期検討が要望された。

(4) 「新しい東北」先導モデル事業の採択結果と今後のスケジュールについて

「新しい東北」先導モデル事業の平成 26 年度の申請について復興庁において審査が行われ申請が採択されたことの報告があった。協議会としての情報発信に関しては今回「ふたばからのおたより」を 38,000 部作成し 5 月中に各町村教育委員会を通して全世帯に配布予定であること、第 2 号については 7～8 月を目途に中高一貫校特集（案）で発行予定であること、最後に今後のスケジュールについての説明があり、それぞれ了承を得た。

福島県双葉郡教育復興ビジョン推進協議会 委員名簿

H26. 4. 1 現在

(敬称略、計 15名)

委 員

- | | |
|----------|-------------------------|
| ○ 武内 敏英 | 福島県双葉郡大熊町教育委員会教育長 |
| 猪狩 省造 | 福島県双葉郡葛尾村教育委員会教育長 |
| 矢内 賢太郎 | 福島県双葉郡檜葉町教育委員会教育長 |
| 畠山 熙一郎 | 福島県双葉郡浪江町教育委員会教育長 |
| 石井 賢一 | 福島県双葉郡富岡町教育委員会教育長 |
| 浅野 一 | 福島県双葉郡広野町教育委員会教育長 |
| 秋元 正 | 福島県双葉郡川内村教育委員会教育長 |
| 半谷 淳 | 福島県双葉郡双葉町教育委員会教育長 |
| ◎ 中田 スウラ | 福島大学人間発達文化学類教授 |
| 荒井 優 | 公益財団法人東日本大震災復興支援財団専務理事 |
| 杉 昭重 | 福島県教育委員会教育長（代理：尾形理事） |
| 有松 育子 | 文部科学省大臣官房審議官（生涯学習政策局担当） |
| 藤原 誠 | 文部科学省大臣官房審議官（初等中等教育局担当） |
| 原 典久 | 復興庁原子力災害復興班参事官 |
| 高橋 直人 | 復興庁福島復興局次長 |

(◎：座長、○：副座長)